



バックヤード  
が見れる  
説明会が大人気!  
◀ 詳細はこちら

## 株式会社マツヤスーパー

京都市山科区竹鼻地藏寺南町9番地1(営業本部)  
TEL:075-501-3388  
http://www.matsuyasuper.co.jp/  
従業員数:正社員175名  
準社員・パート・アルバイト・嘱託 851名  
合計 1,026名  
設立:1961年8月  
主な事業内容:スーパーマーケットの経営、  
ショッピングセンターの運営開発



### JOB INFORMATION

#### 正社員募集

「おっちゃんとおばちゃん」の求人広告を  
見ての応募です」とお伝えください。

第2新卒以上歓迎 面接重視

#### 店舗管理スタッフ

【内容】店長、バイヤー、トレーナー、幹事(商品部・店舗運営部・開発部・管理部・人事総務部・販売促進部)等の候補生として研修、店舗など現場での実務経験を積んでいただきます。

【応募資格】2024年3月に大学・短大を卒業見込みの方(全学部学科)、および既卒者。  
【給与】大卒240,000円 短大卒216,000円  
【諸手当】通勤交通費(月額50,000円まで支給)、家族手当、時間外勤務手当など。昇給:年1回 賞与:年2回  
【勤務地】京都、滋賀

【勤務時間】7:30~24:00の間で実働8時間  
【休日】年間合計113日(交替制)、年次有給休暇、特別有給休暇

【福利厚生】健康保険、雇用保険、厚生年金、労災、財形貯蓄、確定給付企業年金(退職金制度)、育児休業制度、育児短縮勤務制度、介護休業制度、介護短縮勤務制度、健康診断、インフルエンザ予防接種一部補助、グループ保険共済制度、社員持株会、リゾートトラスト(リゾートホテル)加入 など  
【その他】UAセンセマツヤスーパー労働組合  
※入社後、加入していただきます。

【教育制度】  
新入社員研修、各担当者研修会、  
通信教育研修、資格取得支援制度 など  
【連絡先】  
まずは一度お電話ください。  
☎075-501-3388  
(担当:高谷・横山)



レジ係のみなさんが揃って楽しそう。それがお店の雰囲気に出ています。

お客さまに喜んでいただくための努力の積み重ねに感謝を受けました。

母国・韓国と比べて、日本の接客は素晴らしいです。主体的に働いている様子が印象的。

# 学生が働く人に聞いてみた マツヤスーパー編

## 天職と思う人が続出!

### それがレジの仕事です。

京都・滋賀に8店舗を展開するマツヤスーパー。1店舗あたりの年間平均売上高は約26・4億円と業界トップクラスの優良企業だ。同社のレジ部門の社員たちに「マツヤスーパーの接客が目指す境地」について、学生たちが話を聞いた。

接客を担うレジ部門は、「マツヤスーパーの顔」



レジ部門は店内で最もお客さまと接する機会が多い、レジやサービスカウンターでの接客が主な業務です。いわば「マツヤスーパーの顔」。お客さまに「また買いに来たい」と思っていただけのような接客を心がけています。マツヤスーパーでの接客のポイント「お客さまにストレスを感じさせないこと。それは小さなスキルの積み重ねで、可能になります。聞き取りやすい声の大きさと話すという、お客さまとの最初のコンタクトから始まり、温かい商品と冷たい商品が隣り合わないよう、カゴ入れの配慮まで、あらゆるサービスに気を配ります。サービス向上のために毎月、レジチーフが集ま

や、「今日も会いに来たわよ」とファンになって下さるお客さまもいます。なかには当初、接客が苦手だった社員もいます。しかし、自分自身もスーパーマーケットで買い物をする「お客さん」でもあることを思い出し、相手の立場になって接すると、接客は必ずうまくなります。その結果「レジは私の天職」と言い切るほどに、やりがいを感じている社員が続出しています。接客は、おもしろい仕事です。お客さまから質問されてわからないことがあっても、調べて答えることで自分の視野も広がっていきます。

**自分らしく働けるのが魅力。やる気次第で道は広がる。**

学生時代にマツヤスーパーでレジのアルバイトをして接客のおもしろさに目覚め、入社試験を受けた社員が意外

に多いです。就活で他社と比較して、「働きながら成長できる」「福利厚生が手厚く、結婚や子育てをしても続けられる」で入社を決めた人、マツヤスーパーの役員面接で自分の強みをアピールしたところ、「うちの会社ならあなたの『個性』が活かされます」と、具体的に指摘されて感激し、即決した人などさまざまです。

社員が尊重され、自分らしく働けるのがマツヤスーパーの社風。レジや売り場だけでなく、バイヤーや店長、人事やマネジメントなど仕事内容もいろいろで、やる気次第で多くの道が開かれています。興味のある人は、アルバイトから始めてみるのはいかがでしょうか。お待ちしています。



【後列左から】下川さん、都田さん、西川さん、江頭さん、長谷さん、菊本さん、松本さん【前列左から】洪水 悠吾さん(花園大学 社会福祉学部 3年生)、梁 智瑛さん(同志社大学 社会学部 3年生)、宮地 里奈さん(京都女子大学 現代社会学部 4年生)、後藤 愛実さん(立命館大学食マネジメント学部 3年生)、山本 亜香さん(京都文教大学 総合社会学部 2年生)、東出 千聖さん(同志社大学 文学部 1年生)、水崎 葵さん(立命館大学食マネジメント学部 4年生)

地域貢献に興味があり、マツヤスーパーさんが地域住民の交流の場として機能しているのは発見でした。

レジの数値化に驚きました。ステップアップできる仕事に魅力を感じます。

みなさんが自然体で働いていることに共感。自然な笑顔だから人も集まるんですね。

綿密な戦略が売上に結び付く。スーパーマーケットでアルバイトをしているのですが、仕事観が変わりました。

